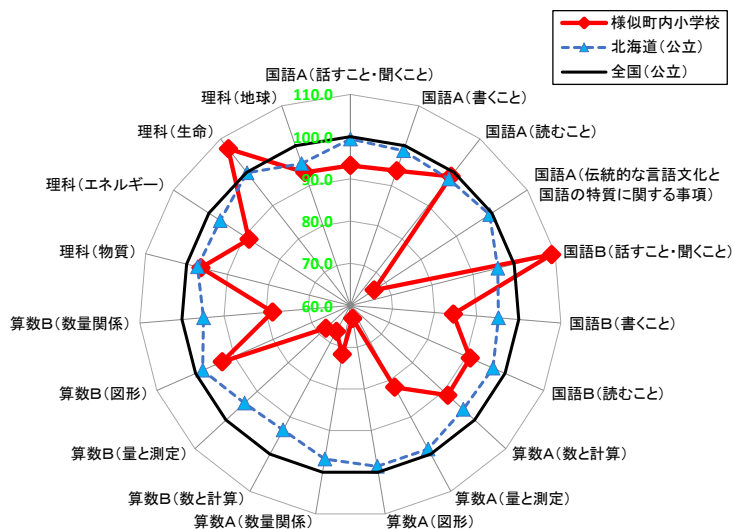


■ 様似町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、児童数:26人)

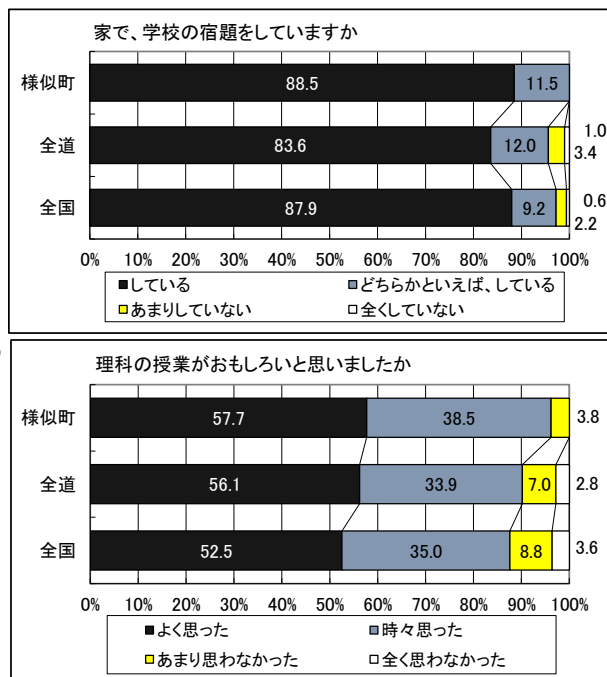
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

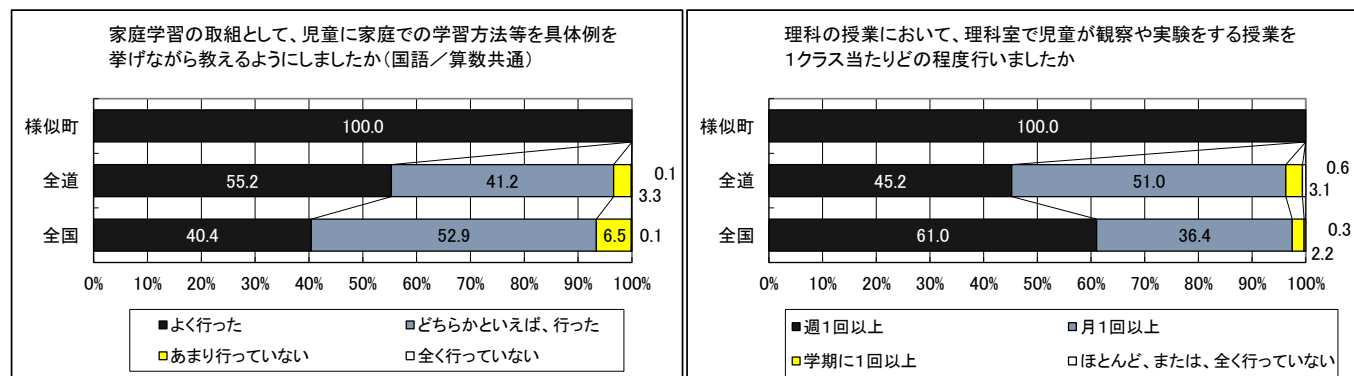
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Aでは、「読むこと」で全道を上回り、Bでは、「話すこと・聞くこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Bでは、「図形」で全国に最も近くなっている。 ○ 理科では、「生命」で全国を上回っている。	○ 町の学力向上策として、授業改善推進教員を中心とした授業改善を推進したことにより、国語の1領域、理科の1領域で全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	○ 「家で、学校の宿題をしている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「理科の授業が面白い」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。	○ 家庭学習の取組として、児童に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えることにより、「家で、学校の宿題をしている」と回答した児童の割合が、全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	○ 家庭学習の取組として、児童に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにした。 ○ 理科の授業において、理科室で児童が観察や実験をする授業を1クラス当たり週1回以上行った。	○ 理科の授業において、理科室で児童が観察や実験をする授業を1クラス当たり週1回以上行ったことにより、「理科の授業が面白い」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

【様似町の学力向上策】

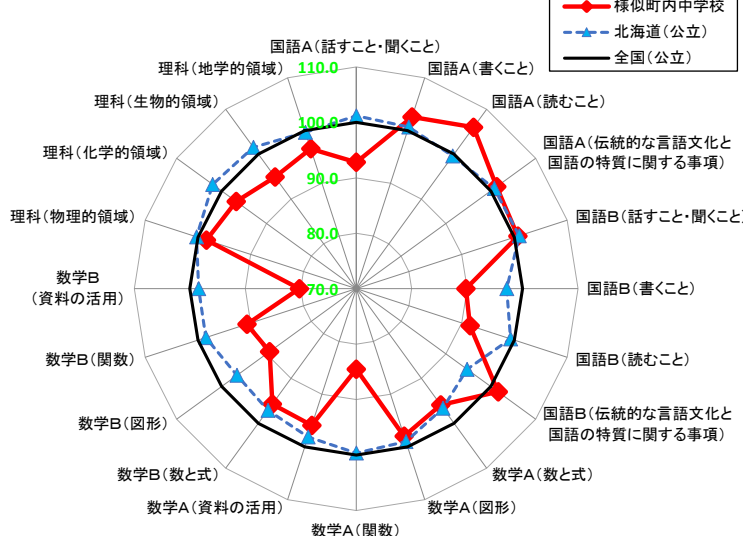
- ◎ 全国学力・学習状況調査と標準学力検査の結果を踏まえた、基礎・基本の習得及び生活習慣の定着
- ◎ 授業改善推進教員を中心とした日常の授業改善
- ◎ 外国語指導助手を効果的に活用した外国語教育の充実及びコミュニケーション能力の育成
- ◎ 町独自の臨時採用教員を活用した習熟度別学習指導やチーム・ティーチングによる個に応じた学習指導の充実
- ◎ 普通教室への電子黒板の設置等、ICT機器を活用した授業改善の推進
- ◎ 家庭と連携した家庭学習促進及び生活リズムの確立等、望ましい生活習慣の定着
- ◎ 小中一貫教育における小・中学校の9年間を見通したカリキュラムの作成による学習のつまずきの明確化

■ 様似町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:32人)

【教科全体の状況】

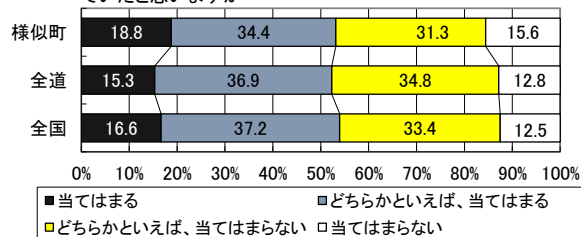
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

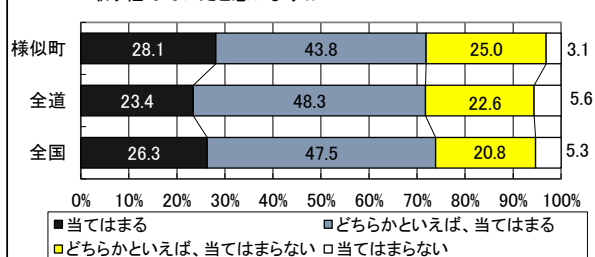


【生徒質問紙調査】

自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか

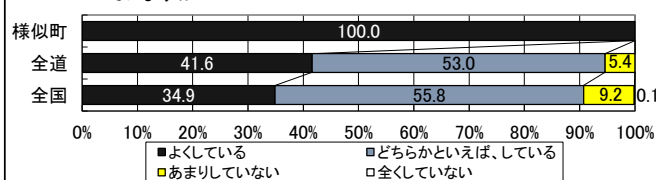


授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか

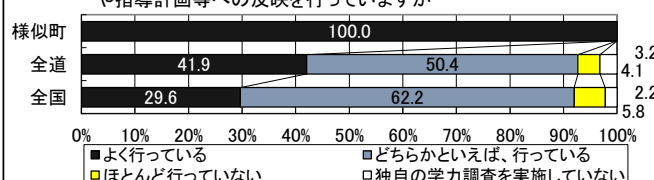


【学校質問紙調査】

言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいますか



全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか



【分析】

教科	- 国語Aでは、「書くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、「話すこと・聞くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。 - 数学Aでは、「数と式」で全道に最も近くなっている。 - 理科では、「物理的領域」で全国に最も近くなっている。	言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体としてよく取り組んだことにより、「自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた」と回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	「自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。	町の学力向上策として、全国学力・学習状況調査と標準学力検査の結果を踏まえた、基礎・基本の習得を図るとともに、町独自の臨時採用教員を活用した取組等により、国語の5領域で全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	- 言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体としてよく取り組んだ。 - 全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行った。	全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行ったことにより、授業改善が図られ、「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」と回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考えられる。

【様似町の学力向上策】

- ◎ 全国学力・学習状況調査と標準学力検査の結果を踏まえた、基礎・基本の習得及び生活習慣の定着
- ◎ 外国語指導助手を効果的に活用した外国語教育の充実及びコミュニケーション能力の育成
- ◎ 町独自の臨時採用教員を活用した習熟度別学習指導やチーム・ティーチングによる個に応じた学習指導の充実
- ◎ 普通教室への電子黒板の設置等、ICT機器を活用した授業改善の推進
- ◎ 家庭と連携した家庭学習促進及び生活リズムの確立等、望ましい生活習慣の定着
- ◎ 小中一貫教育における小・中学校の9年間を見通したカリキュラムの作成による学習のつまずきの明確化